

各位

会社名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 野崎 秀 則
 (東証スタンダード市場・コード番号2498)
 問合せ先 取締役統括本部長 森田 信 彦
 TEL 03-6311-6641

株式会社オリエンタルコンサルタンツ AIカメラとLED電光掲示板を連動させた新たな交通安全対策 ～ 実証実験により規制速度超過車両への速度抑制効果を検証 ～

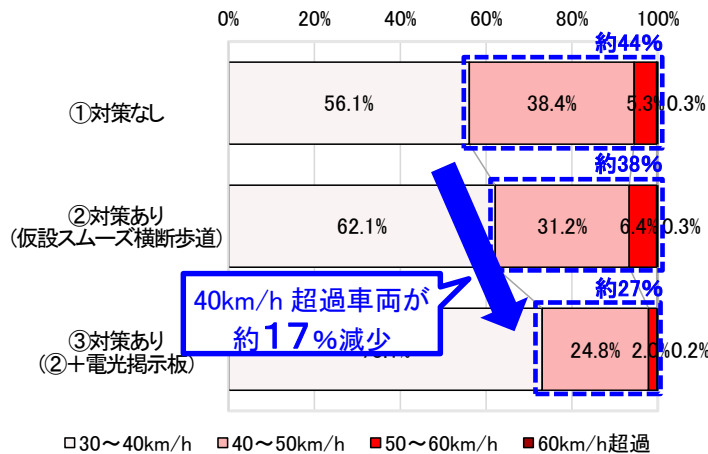
当社グループの基幹会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）は、佐賀県杵島郡江北町と連携・協働し、ゾーン30プラスの登録を目指している地区において、仮設スムーズ横断歩道の設置とあわせて、AIカメラとLED電光掲示板を連動させた新たな交通安全対策の実証実験を行い、速度抑制効果を検証しました。

【実験結果】

仮設スムーズ横断歩道の設置に加え、AIカメラと連動したLED電光掲示板に警告サイン「30km/h超過」を表示することにより、規制速度（30km/h）を超過する車両の中で、40km/h以上の高い速度の車両割合がさらに減少し、速度抑制効果が確認されました。

また、アンケート調査では、LED電光掲示板で「30km/h超過」が表示（図1参照）された場合、94%の方が「速度を落とそうと思う」と回答し、ドライバーの安全運転意識が向上する効果も明らかになりました。

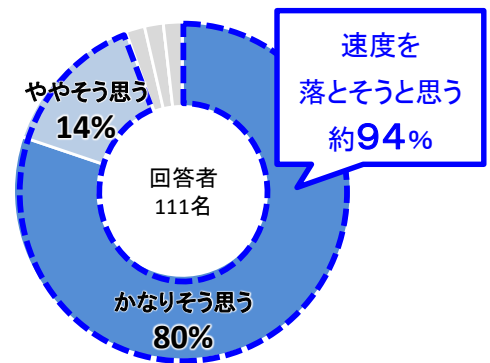
■規制速度を超過する車両における速度内訳



※①対策なし：9/28(水)、9/29(木)、10/4(火) (n=380)
 ※②対策あり(仮設スムーズ横断歩道)：11/15(火)～11/17(木) (n=375)
 ※③対策あり(②仮設スムーズ横断歩道+電光掲示板)：12/1(木)～12/6(火)
 ※土日を除く (n=501)

■アンケート調査結果

問：電光掲示板の表示内容が速度によって切り替わっている時、「30km/h超過」の表示を見て、車両の速度を落とそうと思いましたか？



※地元住民へのWEBアンケート調査
 ※アンケート調査期間：1/13(金)～2/8(水)

【今後の展開】

AIカメラで捕捉した速度超過車両に対してLED電光掲示板で速度超過を注意喚起する新たな交通安全対策により、ドライバーの安全運転意識の向上および速度抑制効果が期待できます。今後は実用化に向け、さらに速度抑制効果を高めるための継続的な技術開発および実証実験を行い、安全で安心な生活道路の実現に貢献して参ります。

参考:AIカメラとLED 電光掲示板による対策内容

本対策は、生活道路を走行する車両の速度をAIカメラで判別し、規制速度（30km/h）を超過する車両に対して、路側に設置したLED電光掲示板で「30km/h 超過」と警告するものです。

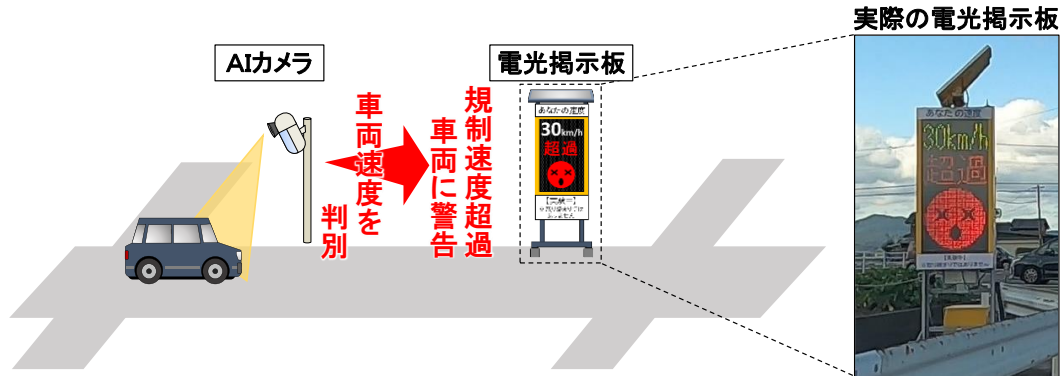
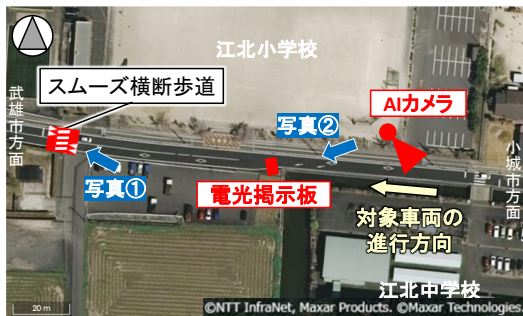


図 1 AI カメラとLED 電光掲示板による対策イメージ

参考:実験概要

- ・実施場所：佐賀県杵島郡江北町（江北小学校前）
- ・実施期間：2022年12月1日(木)～12月6日(火) 7:00～17:00 ※土日を除く4日間
※仮設スムーズ横断歩道の設置期間：2022年11月9日(水)～12月7日(水)

<位置図>



■仮設スムーズ横断歩道の設置状況



■電光掲示板の表示状況



以上

<本資料に関するお問い合わせ先>
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
E-mail:webmaster@oriconsul.com
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
URL:<https://www.oriconsul.com/>
統括本部 伊藤、丸山、門司